

令和2年5月28日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和2年5月28日（木）午前9時00分～午前9時50分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、経済部企業立地担当部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 行方不明となっていた小学生の男の子が、残念な結果で発見された。捜索にあたっていただいた関係者の皆様に改めて感謝申し上げたい。
- 新型コロナウイルス関係では、各市が経済対策に様々な施策を打っている。千曲市も現在行っている経済対策にプラスして、市内経済が循環する施策を進める。工夫しながら即効性のあるものにしていきたい。また、高齢の一人暮らし世帯や、母子家庭、父子家庭への支援策も検討しなければならない。
- 長野市南部のPCR検査センターが5月27日（水）に開設された。場所は非公開になっているが、千曲市民はここで検査を受けられると思う。直接検査センターを訪れるのではなく、医療機関から紹介されるシステムになっているようだ。
- 早く新型コロナウイルスが終息してくれればと願っているが、既に九州では第2波が懸念されているため、気を付けて進めていかなければならない。
- 最近心配しているのは、あんずの実の被害が極めて大きいこと。今朝、森地区を回ってみたが、ほとんど実がついていない。今後、被害対策を行わなければいけないと思っている。去年の台風災害の復旧が終わっていない中、経済部は大変だと思うが、真剣に取り組んでもらいたい。

3. 教育長あいさつ

- 五加小学校2年生の児童の捜索に最善を尽くしていただいたが、残念なことに元気な姿で発見することは叶わなかった。五加小学校からは、子どもたちからの深刻な悩みや、学校に行けないといった相談の報告は受けていない。男の子のご兄弟へは、これから十分に対応していきたい。今後の学校生活では、子どもたちの心のケアに努めていきたい。二度と同じことが起きないようにするため、今週月曜日に全小中学校へ安全指導の徹底を指示した。休日にも関わらず、多くの皆様にご協力をいただいたことに、心より感謝申し上げます。

4. 会議事項

（1）令和元年度職員提案（継続審査）【企画政策部】

◆説 明【資料1参照】

- 前回の部長会議で、意見のあった提案のみを再審査することになっていた。意見がなかった提

案は、原案どおり可否について提案者に通知する。採用提案の内、事務改善に関わるものは担当課で実施できるよう進めてもらい、政策提案は担当課で実施計画の俎上に載せられるように調査、研究、検討してもらおう。

- 前回意見があった提案は、「任期付き職員として自治体弁護士の任用または弁護士資格のある職員の採用」のみで、意見の内容は前回の部長会議のとおり。
- 意見に対して所管課は「他市の活用事例等を調査・研究し、費用対効果などの課題を整理しながら、千曲市に合った対応方法『千曲市モデル』を構築するための検討を行いたい。『千曲市モデル』の構築に向けては、今後必要に応じて庁内調整会議や企画政策会議を設置し、調査・研究・検討していきたい」との所見であった。
- このことを踏まえ、事務局の対応案は、所管課意見の「検討して実施」を尊重し、原案のとおり「採用・実施善処」としたいので、ご審議をお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- 任期付き任用職員は、国では最長5年となっているが、千曲市では3年で運用している。その中でこの提案を取り入れた場合、短期間で任期が切れ、新たな採用が必要になるという課題がある。
【回答】様々な課題に対して、庁内調整会議や企画政策会議で意見を聞きながら、どんな方法が千曲市に合っているのかを探していきたい。
- 行政マンは法の執行者である。まずは市の職員が行政法をよく勉強して、いろいろな事例等を情報収集したり、研修会に参加したり、弁護士に相談したりして、支障の無いように事業を進めていくことが必要。
- 弁護士を置いても、訴訟や相談の案件がない時は、仕事がない。必要な時に顧問弁護士を中心とした体制を作るとか、職員の中にも法学部で勉強してきた専門家がいるのでチームを作っておくとかの方法が考えられる。
【回答】事務局でもすぐに人を雇うということは考えていない。法律問題の解決やクレーム・不当要求行為等に対する職員の負担を、どうやったら軽減できるのかを考えることから始めていきたい。

◆協議結果

- 了承。

5. 各部長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長報告】

- 6月議会へ追加議案を提出する。コロナウイルス対策をより強力に行うため、国が児童手当に1万円を上乗せするが、市でも1万円を上乗せする。また、GIGAスクール構想実現のため、小中学生に1人1台のパソコンを支給する。それと霞堤に逆流を防ぐための大型土嚢を設置する。これらの費用を補正予算に計上する。市長、副市長、教育長の給料カットも考えており、細部を詰めている。追加議案は6月8日（月）に議会へ提出する。
- 市議会議員選挙が近づいてきた。市の職員にとっても身近な選挙なので、公職選挙法違反となるような行為や間違いがないよう、各部署で徹底をお願いしたい。

【企画政策部長報告】

- 政策等説明会について、6月は1日から議会定例会が始まるため中止する。7月は市議会議員選挙があるので、開催できない。このため、次回の政策等説明会は議員の改選後になると思う。今後の説明会のあり方について、皆さんの意見を聞きながら中間検証し、改選後の説明会に臨みたい。
- 10月1日（木）を基準日として国勢調査が行われる。6月下旬を目途に市の実施本部を立ち上げたい。企画政策部と総務部が中心になるが、5年に1度の大きな調査のため、各課の協力をお願いしたい。

【市民環境部長報告】

- 東日本台風の被災者に対する無料入浴券について、個々にヒアリングを行いながら期間延長する。
- 循環バス2台の購入について仮契約が締結できたため、6月8日（月）に議会へ追加議案を提出する。

【次世代支援部長報告】

- 6月議会に「ちくまっこ応援子育て臨時給付金」の予算を追加提案する。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援し、未来を担う子どもたちを応援することを目的として、市の独自事業で取り組みたい。国の臨時特別給付金（1万円）の対象とならなかった所得制限を超える世帯も対象とし、子ども一人につき1万円を給付したい。対象児童は約7,700人で、予算要求額は約8,000万円とした。

【経済部長報告】【資料2・3参照】

- 野生イノシシのCSF（豚熱）について、当市では感染が確認されていないが、感染拡大を防止する区域に指定されており、長野県全域で消毒が必要となっている。千曲市では、昨年10月からイノシシ用のワクチンの散布をいち早く行っている。市内に養豚場が1社あるが、万が一に備えて体制が整っている。
- 4月6日（月）と11日（土）の2日間にかけて、あんずの凍霜害が森地区、更級地区で出ている。被害率30%以上の面積が45ha、減収量は170.1t、被害金額は4,745万8,000円となっている。現在、千曲市農作物等災害緊急対策事業補助金交付要綱を踏まえ、どこまで支援できるか検討している。JAながの森支部、更級支部それぞれの平成10年以降のデータを見ると、平成25年に一番被害が大きかったが、今回はその時よりも更に収穫量が落ちるのではないかと予想されている。JAでも補助を検討している。

【建設部長報告】【資料4参照】

- 5月25日（月）に、千曲川河川事務所の緊急治水対策出張所の職員が、中・新田地区と八幡地区の区長を中心に説明会を開催した。説明内容は、プロジェクト対策と遊水地整備の概要であった。本年度は、現地調査を行う。今後、地権者説明会を開催したいところだが、コロナ禍であり難しいことから、回覧等で通知させていただくことを了解してもらった、

- 今後、調査・設計を進める中で、遊水地内の掘削が必要になるのかが明らかになる。それによって、用地買収を行うのか、地役権を設定するのかを判断する。
- 区長からは、今年も台風の時期に昨年と同じような状況になってもらっては困ると意見があった。河川事務所からは、河道掘削を既に実施しているが、PRが足りないのでホームページで周知に努めたいとの話があった。
- 市からは、洪水の軽減措置として大型土嚢の設置を計画していると説明した。土地の借上げ、設置位置の選定等、区長の皆様のご協力をお願いした。中・新田地区については、規模として延長400m、2段積み3個使いとなる予定。八幡地区は同じく2段積みだが、延長200mとなる予定。

◆主な意見・質疑等

- 大型土嚢の設置について、国は了承してくれているのか。

【回答】関わってくるのは河川区域界や保全区域界。霞堤内部の開発において市は法適用外。保全区域のエリアについては、説明や協力を得る必要があるが、霞堤内の上流端部であれば置いても問題がないと思っている。今後、戸倉出張所等へ相談に行く予定。

【議会事務局長報告】

- 5月25日（月）に開催した議会運営委員会において、6月定例会では本会議、委員会ともに、発言する際にもマスク着用となった。傍聴については、座席の間隔を2m確保するため、座席数は15席程となり、入場できなかった方は、5階フロアのモニターをご覧いただく。これは、千曲市議会としての感染症予防・対応マニュアル（案）の一部であるが、6月1日（月）に開催する議会全員協議会で正式に決定する。
- 一般質問の時間短縮や議員報酬削減の是非については、議長から提起されており、同じく議会全員協議会で結論を出す。

【教育部長報告】

- GIGAスクール関係の予算を6月議会に追加提案する。この構想は、5年計画で整備していく予定となっていたが、コロナ対策で本年度中に整備するよう計画が前倒しになっている。4,500台のパソコン購入費、約2億7,000万円の予算追加をお願いする。

【財政課長報告】

- 新型コロナウイルス感染症により中止となったイベント等の予算不用額を調査した。今のところ4,200万円程の不用額が出ている。この不用額については、今後、有効活用したいと考えている。

◆主な意見・質疑等

- 国が地方創生臨時交付金1兆円を予算化したが、更に2兆円を追加するという情報がある。各部において、市単でどんなコロナ対策ができるか検討しておいてほしい。
- 高齢者からの相談はきていないか。
- 【回答】高齢者からの相談は包括支援センターで対応している。
- コロナで収入が減った生活困窮者に対し、県は援助すると言っている。一人親世帯や高齢者の

中で、所得が低い方への対応を市が行う必要があるか検討してほしい。

【回答】 現在は、申告制で貸付を行っている。

○貸付なので返済しなければならない。これだけ短期間で集中的に借りる方がいるのは過去になく、困っている方がいるということ。今後どういったことができるか検討してほしい。

【回答】 承知した。

【総務課長報告】

○特別定額給付金の事務について、現在、ピーク時の申請をパソコンに入力する作業を行っている。来週中には、当日分の申請を当日に入力できるようになる見込み。

6. 閉 会